

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 4 区分
 【発行日】平成25年7月4日(2013.7.4)

【公開番号】特開2011-240687(P2011-240687A)
 【公開日】平成23年12月1日(2011.12.1)
 【年通号数】公開・登録公報2011-048
 【出願番号】特願2010-117252(P2010-117252)
 【国際特許分類】

B 4 1 J 2/175 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 3/04 1 0 2 Z

【手続補正書】

【提出日】平成25年5月20日(2013.5.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

可撓性を有するインク収納袋と、該インク収納袋にそれぞれ取り付けられたインク供給用スパウトおよび攪拌部材と、前記インク収納袋を収納したタンクケースと、を備えており、該攪拌部材は、前記インク収納袋の内部に配されインクを攪拌する攪拌部と、該攪拌部と接続され前記インク収納袋の外部に位置した、該攪拌部を操作するための被操作部とを有するインクタンクにおいて、

前記スパウトと前記被操作部とが共に前記タンクケースの一方の側に配置されており、前記スパウトが前記タンクケースと固定され、前記タンクケースの前記一方の側とは反対の他方の側に向かって前記インク収納袋が延在し、前記インク収納袋は前記タンクケースに固定されずに自由端を備えていることを特徴とするインクタンク。

【請求項 2】

前記タンクケースは偏平な平行六面体に形成されており、前記インク収納袋は可撓性を有するフィルムで矩形状の袋にしたものであり、前記スパウトおよび前記攪拌部材は、前記インク収納袋の同じ辺縁に溶着されており、該攪拌部材の溶着部は該スパウトの溶着部から該辺縁に沿った方向にずれた位置にあることを特徴とする請求項 1 に記載のインクタンク。

【請求項 3】

前記インク収納袋は顔料インクを収納しており、前記攪拌部材の溶着部が前記スパウトの溶着部より下方に位置する姿勢で使用されることを特徴とする請求項 2 に記載のインクタンク。

【請求項 4】

可撓性を有するインク収納袋と、該インク収納袋にそれぞれ取り付けられたインク供給用スパウトおよび攪拌部材と、前記インク収納袋を収納したタンクケースと、を備えており、該攪拌部材は、前記インク収納袋の内部に配されインクを攪拌する攪拌部と、該攪拌部と接続され前記インク収納袋の外部に位置した、該攪拌部を操作するための被操作部とを有するインクタンクと、

記録シートに対してインク滴を吐出して画像を記録する記録ヘッドと、

前記インクタンクを着脱自在に装着するインクタンク装着部であって、装着された前記インクタンクの前記スパウトを介して前記記録ヘッドへインクを供給するインク供給手段

と、前記攪拌部材の前記被操作部と係合して前記攪拌部材の前記攪拌部を駆動する攪拌部材駆動機構とを装備したインクタンク装着部と、
を備えたプリンタであって、

前記インクタンク装着部に装着された姿勢で前記インクタンク装着部の奥に位置する前記インクタンクの一方の側に前記スパウトと前記被操作部とが配置されており、前記スパウトが前記タンクケースと固定され、前記タンクケースの前記一方の側とは反対の他方の側に向かって前記インク収納袋が延在し、前記インク収納袋は前記タンクケースと固定されずに自由端を備えており、

前記インク供給手段および前記攪拌部材駆動機構は、前記タンクケースの前記一方の側に対応するように前記インクタンク装着部の奥に配置されていることを特徴とするプリンタ。

【請求項 5】

前記タンクケースは偏平な平行六面体に形成されており、前記インク収納袋は可撓性を有するフィルムで矩形状の袋にしたものであり、

前記スパウトおよび前記攪拌部材は、前記タンクケースの前記一方の側に対応する前記インク収納袋の同じ辺縁に溶着されており、該攪拌部材の溶着部は該スパウトの溶着部から該辺縁に沿った方向にずれた位置にあり、

前記インク収納袋は顔料インクを収納しており、前記インクタンクが前記インクタンク装着部に装着された姿勢では、前記攪拌部材の溶着部が前記スパウトの溶着部より下方に位置することを特徴とする請求項 4 に記載のプリンタ。

【請求項 6】

前記攪拌部材駆動機構によって動作した前記攪拌部材がインクを攪拌する際、前記インク収納袋の自由端が揺動することを特徴とする請求項 4 または 5 に記載のプリンタ。

【請求項 7】

可撓性を有するインク収納袋と、

前記インク収納袋を収納した筐体と、

前記インク収納袋に取り付けられたインク供給用スパウトと、

前記インク収納袋の内部に配されインクを攪拌する攪拌部と、前記攪拌部と接続され前記インク収納袋の外部に配され前記攪拌部を操作するための被操作部とを具備し、前記インク収納袋に取り付けられた攪拌部材と、

を有するインクタンクにおいて、

前記インク供給用スパウトと前記被操作部とが前記筐体の同じ面側に配されており、

前記攪拌部によるインクの攪拌に伴って前記インク収納袋が揺動可能であることを特徴とするインクタンク。

【請求項 8】

前記インク供給用スパウトは、前記筐体に固定されており、

前記インク収納袋は、前記インク供給用スパウトを介して前記筐体に固定されていることを特徴とする請求項 7 に記載のインクタンク。

【請求項 9】

前記インク収納袋の同じ辺縁の、前記辺縁に沿う方向において離れた位置に、前記インク供給用スパウトと前記攪拌部材とが取り付けられていることを特徴とする請求項 7 または 8 に記載のインクタンク。

【請求項 10】

前記インク収納袋は、前記インク供給用スパウトを介して前記辺縁の側のみが前記筐体に固定されていることを特徴とする請求項 9 に記載のインクタンク。

【請求項 11】

前記インクタンクの使用状態において、前記攪拌部材は、前記インク供給用スパウトよりも下方の位置において前記辺縁に取り付けられていることを特徴とする請求項 9 に記載のインクタンク。